

小林

馬
ヤクルト
群

「国スポで金」

を目指していたので悔しさは残るが、メダルを取れてほっとした」と顔をほころばせる。2029年に本県で開かれる「湯けむり国スポ」での金メダル獲得に向け、世界を転戦して強化を図る。

アクリスロン混合 アジア3位

トライアスロンの小林祐也（群馬ヤクルト・SUNNYFISH、市太田高出身）が、中国で開かれた第6回アジアビーチゲームズ（4月）のアクリスロン混合リレーで3位入賞した。「優勝

大会はビーチアスレチック（陸上競技）やビーチバレー、ビーチサッカーといった競技のフジテレビが中継する。新型コロナウイルスの影響などで10年ぶりに開かれた。アクリスはトライアスロンから自転車を除く

な競技で、混合リレーは男女2人ずつでチームを編成し、各選手が長距離走（ラン）1・25き、水泳（スイム）0・5き、ラン1・25きの順でこなして次走者につなぐ。11チームが参加した。日本代表は小林、奥呂

後続に迫られる位置だった。序盤は



アジアビーチゲームズのアクリスロン混合リレーで銅メダルを獲得した小林

2026、7、17 上も新聞

トライアスロン

だが、得意のスイムで30秒ほど差を広げ、そのまま

まゴール。「最後のランは気持ちよかった。ゴールで待つ仲間の顔が見えて最後まで出し切れた」と振り返る。

会（JOC）の派遣選手として初めての国際大会だった。「これまでに

ない緊張の中で力を発揮できた。スイムは通用しただと手応えを語る。一方、外国選手と体格やランで差を感じた。「アジアで勝たなければ世界では戦えない」と走り強化を課題に挙げる。

「一番の目標は、湯け

むり国スポで金メダルを取る」と地元の大舞台を見据える。28年のロサンゼルス五輪も視野に、仕事と両立しながら各国の大会に挑戦を続ける。

（清水風夏）